



すずらん

第61号
2026.8

西城市民病院だより

庄原市立西城市民病院
広島県庄原市西城町中野1339番地
TEL:0824-82-2611(代)
FAX:0824-82-2012
✉ saijyou-hospital-soumu@city.shobara.lg.jp

視察団を迎えました!

7月8日(水)、国(全府省)の新規採用職員3名が、初任行政研修(自治体研修)で当院を訪れ、公立病院の実態を視察しました。全国各都道府県内の市町行政業務の視察研修を庄原市が受け、実現したものです。当院の特色でもあるわが町の地域包括システムを紹介しました。今回の研修を、中央の対策に活かしてもらいたいと思います。

翌、9日(木)には、鳥取県大山町国民健康保険大山診療所の所長をはじめ4名の関係者が、視察のため当院を訪れました。郷力院長の病院運営の説明

国(全府省)の新規採用職員来院



の後、施設を見学しました。中山間地における医療をとりまく課題を共有し、今後の施策に反映するための有意義な研修となりました。



大山診療所職員来院



研修風景

「大学に出向いて講義を行いました!」

当院では、地域医療特別講座として、県内の看護学生を対象に講義を行っています。これまで、広島都市学園大学、広島国際大学、広島県立三次看護専門学校などの授業を担ってきました。今年度は日本赤十字社広島看護大学に出向いて講義を行いました。4月21日(火)、当院の郷力院長、海渡技師長、花田訪問看護ステーション管理者の3名が講師として教壇に立ちました。それぞれ「地域包括医療・ケア」、「リハビリテーションと地域リハビリ」、「訪問看護の実際」について話しました。学生は熱心に聴講しました。地域医療・看護に魅力を感じる学生が増えることを望んでいます。



飛び出す!

当院では、出前講座を行っています。講座は、地域と病院が、健康の大切さを共有できる場として、市民の皆さまに喜んでいただいております。皆さま、是非ご利用ください。

『西城市民病院グループ出前講座』



R8.5.18(月)

八銚落合デイホーム「青空ひろば」で…
「薬のいろは」について [薬剤師による]



R8.6.8(月)

三坂デイホーム「さくらそう」で…
フレイル予防(運動器)について [作業療法士・理学療法士による]



R8.6.30(火)

比和社協介護予防研修で…
フレイル予防(運動器)について [理学療法士による]



R8.7.2(木)

西城コスモスカフェ10周年記念行事で…
高齢者の健康管理、地域包括ケアについて [郷力院長による]

申込み・問い合わせ先 西城市民病院 地域連携室 TEL:0824-82-2636 FAX:0824-82-2012



歯科外来のユニホームが 新しくなりました!



当院歯科では、地域の皆さまの健康をお口の中からサポートできるよう日々努力しています。6月から、歯科外来のユニホームが新しくなりましたので、ご紹介します。明るいピンクのユニホームで、心機一転これまで以上に患者さまの気持ちに寄り添いながら、お口の健康増進に携わっていきます。当歯科では、赤ちゃんから高齢者までお口に関する相談に応じていますので、お気軽においでください。

基本理念

市民の皆さまが安心して暮らせ
心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と
市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉・介護と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。

当院で 地域看護・リハビリテーションの 実際を学ぶ!

6月17日(水)から7月2日(木)の間、当院において、三次看護専門学校第一看護学科3年生2名が「地域・在宅看護論実習」を行いました。

当院の西城訪問看護ステーション、西城居宅介護支援事業所と地域連携室で実習し、実際の地域医療・ケアの在り方を学びました。また、6月8日(月)から7月24日(金)の間、島根リハビリテーション学院の4年生1名が、「リハビリテーション病院実習」を行いました。急性期から慢性期・在宅でのリハビリの実際を当院で学習しました。

実習生たちは、「院内外での多職種連携はもちろん、家族や地域と関りがとても深く、地域包括ケアの実践を肌で感じることができ、とても大きな学びだった。」と話していました。

当院での学びを、今後の看護・リハビリテーション活動に活かしてもらいたいと願っています。



看護実習風景

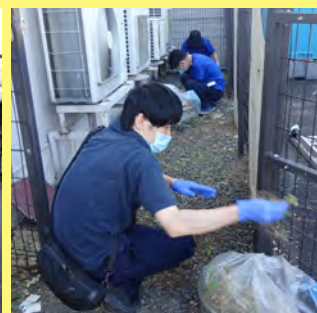


リハビリ実習風景

みんなで草取り作業! ご協力ありがとうございました!

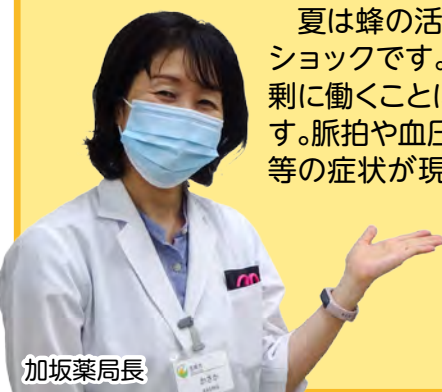


5月29日(金)の夕方から、職員が病院美化活動として病院周辺の草取り作業を行いました。病院や池周辺の草取り、せせらぎ園庭、駐車場フェンスなどの清掃を行いました。「せせらぎ園庭」の草取り作業は、ボランティア(西城花めぐり会・中野一区自治振興区女性部)の方々と実施していただきました。多くの皆さまで熱心に作業をしていただきました。皆さまのご支援のおかげで、園庭には四季を通して色とりどりの花が楽しそうに咲き、来院された方々の心をほっこりと癒しています。ボランティアの皆さまのご支援に深く感謝いたします。



「蜂さされによるアナフィラキシーショックと補助治療剤!」

夏は蜂の活動が最も活発な季節ですが、蜂さされで怖いのがアナフィラキシーショックです。アナフィラキシーショックとは、異物から身体を守るため、免疫が過剰に働くことにより、短時間で全身に現れる激しいアレルギー反応のことをいいます。脈拍や血圧の低下、動悸、めまい、腹痛、下痢、嘔吐、皮膚の腫れ、かゆみ、耳鳴り等の症状が現れることがあります。蜂に刺されたときは、受診までの間、自分や周囲の人が、アナフィラキシー補助治療剤「エピペン」によりアドレナリンを自己注射することで、症状を緩和することができます。アナフィラキシー補助治療剤「エピペン」は、医療機関で扱っています。来院の上、医師にご相談ください。



加坂薬局長





1階掲示板 作品紹介



1階廊下掲示板に、園児や児童、地域の方々の作品を展示しており、来院された方に楽しんで観ていただいています。ご出展いただきありがとうございます。

5月

八銚自治振興区
絵手紙教室の作品



掲示板のご利用を
お待ちしております。



●申し込み・問い合わせ先／
西城市民病院 事務局医療総務係
TEL 0824-82-2611

6月

西城フォトコンテスト
の入賞作品



7月

わが町の地域包括
ケアシステム紹介



「西城市民病院ボランティア活動のご紹介」

西城市民病院では、ボランティアの方々のご支援をいただいております。この度、比婆山短歌会の皆さまから歌集(第三集)「比婆山」を寄贈いただきました。比婆山短歌会は、5年ごとに歌集を発刊されており、平成29年、令和3年にも寄贈いただいております。あらためて厚くお礼申し上げます。「^{ふじい ゆうま}藤井逸馬先生の指導のもと、現在7名の仲間と月1回開く歌会は、和気あいあいと過ごす楽しい学びの場です。歌集は、病院受診の際に、待ち時間を利用して詠んでいただければ幸いです。気持ちが和んだり、ほぐれたりしてくださることが私たちの願いです。」と優しく語る比婆山短歌会代表の山城京子さん。^{やましろ きょうこ}皆さまのご協力で、院内がほのぼのとしてきます。心温まるご支援に感謝いたします。病院のロビーに設置しておりますので、皆さまご覧ください。



右から世話人の山城さん、加藤さん

編集後記

7月28日(火)、令和8年熊本地震が発生しました。被災地では厳しい暑さの中、応急復旧作業が続いています。心が痛みます。一日も早い復興を願っています。

毎日のように熱中症患者さまの来院があります。日々の体調管理とこまめな水分補給、室温調整と換気、外出時は日よけ対策をし、熱中症を予防しましょう。

現在、市が推奨するシルバーリハビリ体操の令和8年度2級指導士養成講習会の受講生募集中です。当院も本事業を応援・支援しています。講習は、10月から始まります。申込み切は、9月4日(金)です。皆さん、ぜひ指導士になって、元気な地域づくりに参画してください。次回のすずらん発行は、令和8年11月を予定しています。ご意見等、お寄せください。

【西城市民病院広報委員会】

救急の患者さまにつきましては、
土曜日・日曜日・祝日・夜間を問わず

24時間365日
対応いたします。